

しののめ信用金庫 健康経営宣言の制定について

しののめ信用金庫は、職員の健康保持増進を経営的視点で捉え、戦略的に取り組む「健康経営」を推進するため、「しののめ信用金庫 健康経営宣言」を制定します。

しののめ信用金庫 健康経営宣言

しののめ信用金庫は、基本理念である「愛本位主義」のもと、つねに健全なバランス感覚を保持しつつ、使命感と責任感をもって行動することを掲げ、健全経営を基本として、お客様の夢実現のお手伝いとゆたかな地域づくりへの働きかけに向け積極的に取り組んでいます。

今後も「愛本位主義」を実践し、地域社会から信頼され、必要とされるためには、活動する職員自身が心身ともに健康であることが必要不可欠と考えます。

しののめ信用金庫は、これまで以上に職員とその家族に対する健康保持・増進に関する取組みを積極的におこなうことにより、職員一人ひとりの健康意識向上を図るとともに健全かつ活力ある組織づくりを行い、もって「愛本位主義」を実践し、地域の未来に貢献する金庫であり続けるよう、職員一丸となって取り組んでまいります。

平成 31 年 2 月 1 日

しののめ信用金庫

理事長 横山 慶一

取り組み内容

- 生活習慣病対策
 - ・健康診断・人間ドック等における再検査の徹底
 - ・北関東しんきん健康保険組合と連携した健康増進活動の推進
 - ・禁煙施設の届出による敷地内禁煙実現、喫煙率の低下
- メンタルヘルスケアの推進
 - ・セルフケア意識の向上およびラインケアの強化
 - ・ストレスチェックの集団分析結果を踏まえた職場環境の改善
 - ・職場内におけるコミュニケーションの更なる充実
- ワークライフバランスの推進
 - ・毎月 2 回実施しているノー残業デーの更なる拡大
 - ・時間単位休暇制度の導入等による有給取得率の増加